

# World's Challenge Challenge 2023 in Hirosaki 【募集要項】

## 概要：World's Challenge Challenge とは？

“World's Challenge Challenge”は、2015年9月に193カ国の代表者によって設定された持続可能開発のための17のGlobal Goalsについて、学生自身が犯罪や貧困、ジェンダー、環境などの様々な問題に対するアイデアを考え、英語によるプレゼンテーションを行い世界に発信するものです。

プレゼンテーションの本選大会は、2023年6月にカナダのWestern Universityで開催されます。その予選大会として、2023年3月に”World's Challenge Challenge in Hirosaki”を開催しますので、多くの学生の参加をお待ちしております。

## エントリー

### (1) 資格

以下の要件をすべて満たすこと。

- ・1チーム2～4名による編成とする。  
※1人で関心があってもチームメンバーが集まらない場合は、下記担当者までご相談ください。
- ・参加者は、2022年12月1日現在及び本選大会出場時（2023年6月）に弘前大学の学部または大学院に在籍の正規生（外国人留学生を含む。）とする。
- ・大会の主旨及びルールを理解し、それらを遵守できる者。

### (2) 方法

Registration Form に以下の事項を記載し、英語版と日本語版を作成した上で、Microsoft Forms にて応募してください。

Registration Form は国際連携本部ホームページからダウンロードしてください。

- ・チームメンバーの情報
- ・チームが取り組むグローバルチャレンジ
- ・その課題についての概略説明、なぜその問題に関心を持ったか、なぜそれを解決することが重要なのか（約300 words）
- ・その解決策の簡潔なアウトライン（約400 words ～ 800 words）

課題については以下 URL を参照し、その中から1つ以上の課題を設定してください。

<http://www.globalgoals.org/> (Global Goals)

### (3) 締切

2023年1月18日（水）17:00

## プレゼンテーションと審査について

参加チームは、現在、世界が直面している課題とそれに対する解決策を盛り込んだ 5 分から 7 分のプレゼンテーションを披露し、それを審査員が評価します。

プレゼンテーションの審査は以下の評価基準によって行われます。参加者は必ず参照してください。評価基準 [Scoring Rubric](#)

## 経費

学内の予選大会において、本選大会の出場が認められたチームには、渡航費助成金として学生 1 人につき 10 万円（チームが 4 人の場合は一人につき 7 万 5 千円）を大学から支給します。なお、滞在費（宿泊費、食費の一部等）は Western University が負担します。

## 今後のスケジュール

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| ・ エントリー締切日    | 2022 年 1 月 18 日    |
| ・ 書類選考        | 2022 年 1 月下旬       |
| ・ 予選大会参加チーム決定 | 2023 年 1 月下旬       |
| ・ 予選大会        | 2023 年 3 月上旬から中旬   |
| ・ 本選大会参加チーム決定 | 2023 年 3 月中旬       |
| ・ 本選大会（カナダ）   | 2023 年 6 月 5 日～8 日 |

## 留意事項

以下の事項を遵守してください。

### **【一般的事項】**

- ・ 大会中において撮影される写真や動画について、本学において広報目的に使用する場合があることに同意すること。
- ・ 本学又は派遣先大学の事情によって、参加者に事前通知することなく大会を中止する権限を有していることに同意すること。
- ・ 参加者の個人情報、大会運営にあたり本学又は派遣先大学の関係者に限り、適切な範囲内で共有される場合があることに同意すること。

### **【本選大会出場時の事項】**

- ・ 渡航手続き等は、自らの責任において行うこと。
- ・ 海外旅行傷害保険等に各自必ず加入して渡航すること。
- ・ 派遣期間中の授業については、各自、本事業により欠席となる旨を担当教員に伝えること。
- ・ 本学から選抜された代表として、派遣先における法令、規則、規程、マナー等を遵守すること。また、滞在期間中は派遣先大学職員の指示に従うこと。
- ・ 帰国後は、速やかに渡航費支給に必要な関係書類を提出すること。また、報告書（任意様式）については、学内外の広報に活用する場合があるため、それに相応しい内容とすること。
- ・ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、World's Challenge Challenge に係る予選大会及び本選大会がオンラインで開催される場合があります。

## お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、国際連携本部担当者が対応しますので、気軽にサポート  
オフィスをお訪ねください。メールでも構いません。

弘前大学国際連携本部サポートオフィス ([jm3114@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3114@hirosaki-u.ac.jp))